

# 「世界性の健康デー」シンポジウム in 山梨

9月4日は、世界性の健康デー。性の健康世界学会が2010年に制定。  
ジェンダー平等、性の健康と権利の重要性を国際社会に広め、推進する日です。

今年は、2024年4月施行「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の意義、新たな女性支援強化について話し合います。

## 当事者中心の多様な包括的支援に向けて

「女性支援新法」は、1956年制定の売春防止法の「保護更生」から脱却し、女性の人権を保障する女性福祉の構築をめざし、当事者の意思の尊重と民間団体等との協働による多様な支援の包括的提供という理念が明記されました。

女性が直面する困難は、社会構造に起因するものであり、決して自己責任にすり替えてはならないという認識から、支援は公的責任であり、年代、国籍、障がいの有無、職業や社会的経験、文化的背景等を問わないものとなりました。

日時：2023年9月10日（日）14時～16時半（受付13時40分～）

会場：韮崎市民交流センター（ニコリ）3F 多目的ホール

コーディネーター

伏見正江さん

（女性ヘルスエンパワメントネット代表・山梨県立大学名誉教授）

パネリスト

佐々木由紀さん（元やまなし性暴力被害者支援センター センター長）

佐藤久子さん（女性相談所 所長）

女性の人権サポート・くろーばーさん

望月理子（エンパワメントアフロッキー代表理事）

定員 50名

参加費無料 資料代300円

問い合わせ・申し込み

TEL：090-9011-4373（望月）

Mail：info@empowerment4yamanashi.org

主催 NPO法人エンパワメントアフロッキー